

「友人となれる共生社会を目指して」

北海道旭川東高等学校全日制普通科1年 橋本明莉

「智者守序（賢者は秩序を守る）」

これは、私が去年家族で旅行した上海の地下鉄で目にした言葉です。整然と列に並び電車を待つだけでなく、お年寄りや幼い子供に進んで席を譲る中国人。インターネットで中国人と検索すれば、「横入りを平気です。列に並ばない。」と言った悪いイメージばかりが出てくるのに、実際は全然違う彼らの姿に、私は大変驚きました。

この旅には私の祖父も同行していました。祖父は敗戦から見事に経済大国へと復興を成し遂げた日本を誇りにしており、日頃から「日本人が一番だ。」と豪語している人でした。旅行中どうしても行き先が分からず駅で地図を片手に右往左往することがありました。仕方がないので私がそばのお店で順番待ちをしていた若い女性に道を尋ねると、その女性は「ここから近いから私が案内してあげる。」と言わんばかりに笑顔で手招きをして道案内を買って出てくれました。私たちは藁にもすがる思いでその女性に付いていきました。しかし、歩いて歩いて目的地に着かず、今度は彼女が道に迷ってしまったのです。お互いに言葉も分からず途方に暮れる私たち。仕方がないので「謝謝。」と言って、明らかに不満顔の祖父を促し元来た道に戻ろうとすると、彼女は私たちのためにわざわざタクシーを呼び止め、行き先まで送ってくれたのです。見ず知らずの私たちのためにそこまでしてくれた彼女に感動しながらタクシー料金を支払おうとすると、彼女は笑顔で何も受け取らずそのまま帰って行きました。反日だと半ば恐れながら中国を訪れていた私たちは、まさかこんなに親切にされるとは夢にも思っていなかったもので、感動でしばらく立ち尽くしていると、私の横で祖父が肩を震わせながら泣いているのです。「おじいちゃんは今まで本当に間違っていた。中国の人を馬鹿にしてきた自分が恥ずかしい。ありがとう。」と言うなり、去って行った彼女の方に深々と頭を下げ続けました。彼女との出会いが戦後70年間持ち続けてきた祖父の中国へのわだかまりを一瞬にして消し去ったのです。

「国際化」と叫ばれてはいるけれど、身近なコンビニエンスストアのレジで見慣れないアジア系外国人に接客されるだけで緊張し固まってしまう私たち。私の祖父もそうでしたが、メディアが流す一方的なイメージばかりを鵜呑みにするだけで、私たちはあまりにも真実の外国人の姿を知らないのです。

先日旭川市と姉妹都市を結んでいる中国ハルピン市から、我が家に11歳の小さな留学生がやってきました。引率の先生から「君たちは、ハルピン市、いや、中国の代表としてここに来たことを自覚して過ごすように。」と言われ、緊張した面持ちでしたが、わずか3日間という短い滞在期間にも関わらず、すっかり打ち解け笑顔で帰国して行きました。私たちの間には政治も国家もないのです。あるのは、楽しく幸せに過ごしたいと願う人間の姿なのです。

避けられない少子高齢化。外国人労働者の受け入れ。私たちは早急に変わらなくてははいけ

ません。彼らを一外国人労働者ではなく、日本を共に担う友人として迎えられるように。そしてまた考えなくてははいけません。どうしたら間違った先入観の壁を越え、真の友人となるかを。

昨年アメリカで、トランプ大統領の移民政策により入国できない外国人労働者が空港であふれ、「こんな本当のアメリカではない。」と涙を流すアメリカ人の姿を目にしました。移民のために涙を流せるアメリカ人は彼らを友人だと思っているからこそ涙を流せるのだと思います。永住権も取得可能になれば私たちの学校にも外国人の転校生が多数来ることになると思います。「北海道は私の故郷になりました。」と言われるためには、子供たちがいじめられることなく、学校で楽しく過ごせることが重要だと思います。だから私は移民大国アメリカで、どのように外国人を受け入れる教育を行なっているのか、また、どんな点が問題となるのかを学びたいと思います。日本人であることに誇りを持ち、同時に国籍を問わず人としての尊厳を認め文化の多様性を楽しめるようになれるか否かは、幼い頃からの学校教育にかかっていると思います。ネット上に流れるアジア軽蔑の言葉よりも、子供たちに一つでも多くの「智者守序」のような美しい言葉の存在を教え、先入観の壁を超えさせる。今大人たちはとかく異文化を避けがちのように思います。これからの日本には、文化交流の担い手となる子ども達を育て地区事が重要だと考えます。そしてまた、外国人として現地で暮らしている日本人の方々にもどのような思いがあるのかをお聞きしたいと思います。外国人を受け入れ共生できるようになるには、分断ではなく交流を重視したコミュニティ作りが重要だと思うからです。北海道が来るべき少子高齢化を大きなチャンスと捉え、外国人と見事に共生している先進地域となることに貢献できるよう学びたいです。